スターターキット（教師用資料）

児童の主体的な活動を支える教材です！

スターターキットとは？

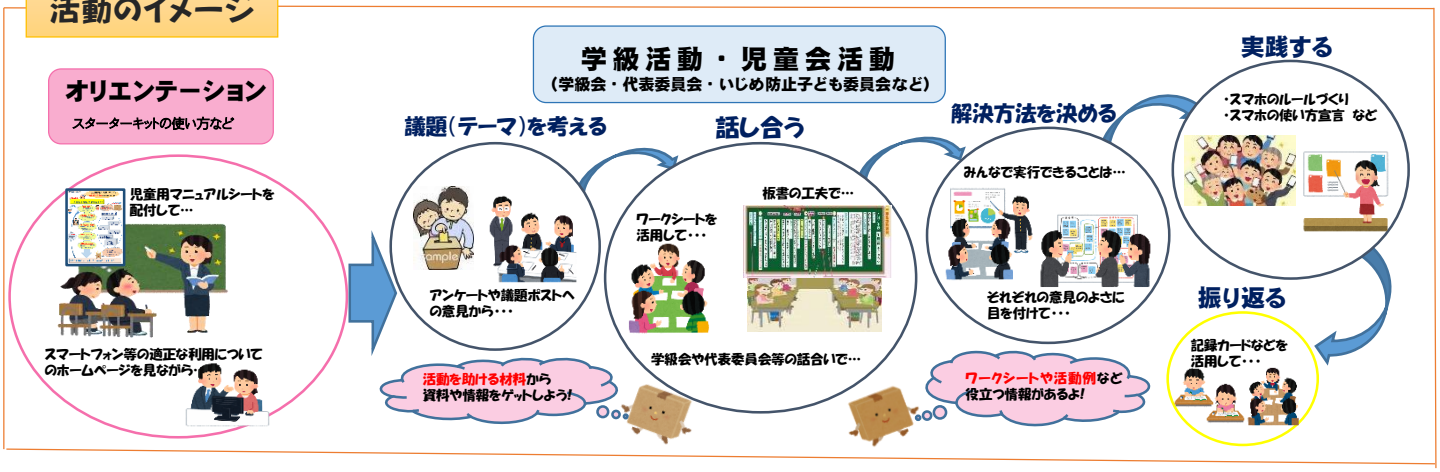
スターターキットとは，児童がスマートフォンをはじめとする情報端末との望ましい付き合い方について，自分たちで考えて，課題を見つけ，その解決に向けて主体的に活動していくことを支援する教材です。

活用の仕方は？

学級会や代表委員会等において，児童が自主的に活動を進める際の手立てとして活用してください。課題解決活動を進めていくために必要な資料や情報を**児童自らが検索し，活用できる**ように整備しています。

活動を始めるにあたり，児童にスターターキットの使い方を説明し，主体的に活動を進められるようサポートしてください。

活動のイメージ



児童の主体的な取組の柱となる考えです。例として，「ネットとのつき合い方」や「SNSとのつき合い方」などが考えられます。

6つの活動について

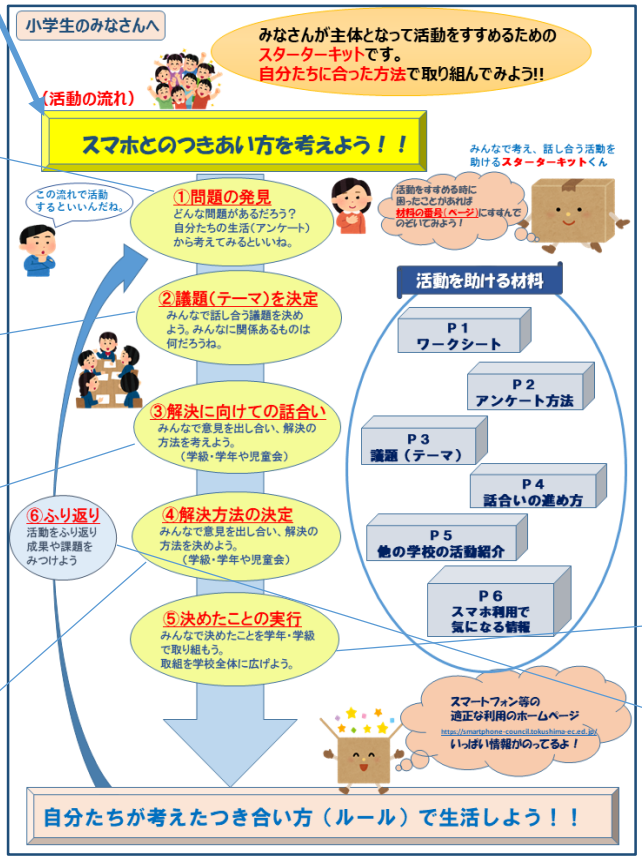
① 児童が問題と感じていることを把握するために，アンケートの実施や議題ポストの設置などを行うことも有効な方法です。初めは教師が助言したり，例示したりすることも必要です。
P 2 or P 6 へGO！

② 選定のポイントは全員で話し合うべき議題かどうかです。
P 3 へGO！

③ 児童が話合いを自分たちで進める手立てとして，進行用マニュアルを提示したり，思考を可視化できる板書（記録）を紹介したりします。
P 1 or P 4 へGO！

④ みんなで折り合いを付けて集団としての意見をまとめたり，合意形成をはかったりするプロセスの例を紹介します。
P 4 へGO!

【児童用マニュアルシートの使い方】



活動を助ける材料とは？

児童が自分たちで活動を進められるように，ヒントとなる材料を６つのカテゴリ（P1～P6）で整理しています。

児童が必要とする時に，材料をダウンロード（印刷）して活用できるようにしてください。

⑤ 決定したことを学校全体へ広げる方法など，事例を紹介することも効果的です。
P 5 へGO！

⑥ 定期的に振り返る機会を設けたり，自分でチェックできるワークシートを活用したりして，次の課題解決に生かせるようにしましょう。
P 1 へGO！